



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

国営造成施設総合水利調整管理事業
曾於東部地区他河川協議資料作成業務

積算書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営造成施設総合水利調整管理事業
業務名	曾於東部地区他河川協議資料作成業務

業務別業務名: 曾於東部地区他河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	既存資料の確認 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	4.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	4.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師		人	66,900	267,600	
R04004	技師(A)		人	59,600	238,400	
R04005	技師(B)		人	48,500	194,000	
	合計				700,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		700,000	
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	受益面積の整理(内業) 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	2.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	6.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	12.00人				
	6)技師Cの人数	14.00人				
	7)技術員の人数	12.00人				
R04003	主任技師		人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)		人	59,600	357,600	
R04005	技師(B)		人	48,500	582,000	
R04006	技師(C)		人	40,300	564,200	
R04007	技術員		人	36,100	433,200	
	合計				2,070,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		2,070,800	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	水収支計算 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	2.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師		人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)		人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)		人	48,500	194,000	
R04006	技師(C)		人	40,300	201,500	
R04007	技術員		人	36,100	108,300	
	合計				689,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		689,900	

事業名	国営造成施設総合水利調整管理事業
業務名	曾於東部地区他河川協議資料作成業務

業務別業務名: 曾於東部地区他河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	河川協議図書作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	1.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師(C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				260,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		260,900	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	河川協議図書(荒瀬ダム発電所)作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	1.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師(C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				260,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		260,900	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	河川協議図書(青鹿ダム小水力発電所)作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	1.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師(C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				260,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		260,900	
	*** S単 - 7号 ***					

事業名	国営造成施設総合水利調整管理事業
業務名	曾於東部地区他河川協議資料作成業務

業務別業務名: 曾於東部地区他河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	河川協議説明資料作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	4.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	8.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	10.00人				亜熱帯補正:なし
	6)技師Cの人数	10.00人				超勤時間:0.0
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	4.000	人	66,900	267,600	
R04004	技師(A)	8.000	人	59,600	476,800	
R04005	技師(B)	10.000	人	48,500	485,000	
R04006	技師(C)	10.000	人	40,300	403,000	
R04007	技術員	8.000	人	36,100	288,800	
	合計				1,921,200	算出数量 1,000 式
	単価		式		1,921,200	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	照査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	3.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	0.00人				亜熱帯補正:なし
	6)技師Cの人数	0.00人				超勤時間:0.0
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	66,900	200,700	
	合計				200,700	算出数量 1,000 式
	単価		式		200,700	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)主任技師の人数	2.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	3.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	5)技師Bの人数	4.00人				亜熱帯補正:なし
	6)技師Cの人数	4.00人				超勤時間:0.0
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師(C)	4.000	人	40,300	161,200	
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	
	合計				776,100	算出数量 1,000 式
	単価		式		776,100	
	*** S単 - 10号 ***					
S63007	受益面積の整理(外業) 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
						時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
						制約作業時間:0.0 冬期補正:なし

事業名		国営造成施設総合水利調整管理事業				
業務名		曾於東部地区他河川協議資料作成業務				
業務別業務名		曾於東部地区他河川協議資料作成業務				
コード	名称	数量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A) 外業	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B) 外業	2.000	人	48,500	97,000	
	合 計				350,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		350,000	
	*** S単 - 11号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B) 外業	1.000	人	48,500	48,500	
	合 計				175,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		175,000	
	*** S単 - 12号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00日,0.5日,0.56日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	日			深夜時間:0.0		
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.560日				
R04003	主任技師	1.060	人	66,900	70,914	
R04004	技師(A)	1.060	人	59,600	63,176	
	合 計				134,090	算出数量 1.000 回
	単 価		回		134,090	
	*** S単 - 13号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00日,0.5日,0.56日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.560日				

事業名	国営造成施設総合水利調整管理事業
業務名	曾於東部地区他河川協議資料作成業務

業務別業務名: 曾於東部地区他河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04004	技師 (A)	1.060	人	59,600	63,176	
R04005	技師 (B)	1.060	人	48,500	51,410	
	合計				114,586	算出数量 1.000 回
	単価		回		114,586	
	*** S単 - 14号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.56日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	12)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金 1人当料金 (税別)	0円				
	19)宿泊手当 1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	170	1,836	
	合計				10,486	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,486	
	*** S単 - 15号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.56日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	12)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金 1人当料金 (税別)	0円				
	19)宿泊手当 1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	170	1,836	
	合計				10,486	算出数量 1.000 回

事業名	国営造成施設総合水利調整管理事業
業務名	曾於東部地区他河川協議資料作成業務

業務別業務名: 曾於東部地区他河川協議資料作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		回		10,486	
	*** S単 - 16号 ***					
S63017	旅費交通費(設計外業宿泊用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,1.00日,2日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	6,690円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	4)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)往復移動日数	1.00日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	4時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	4.000日				
	12)技師A外業日数	4.000日				
	13)技師B外業日数	4.000日				
	14)技師C外業日数	0.000日				
	15)技術員外業日数	0.000日				
	16)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトトラック(ワンボックス)二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	21.600	L	170	3,672	
	合 計				14,282	算出数量 1.000 式
	単 価		式		14,282	
	*** S単 - 17号 ***					
S63024	業務報告書作成(その他)		式		1,000	歩A 当たり算出
	業務報告書作成(その他) 1. A - 4以下,800,1. A - 4以下,厚手(金文字入)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書焼付部数(部)	1		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)報告書規格区分	A - 4以下		深夜時間:0.0		
	3)原稿枚数区分(枚)	800				
	4)表紙部数(部)	1				
	5)表紙規格区分	A - 4以下				
	6)表紙区分	厚手(金文字入)				
P43496	報告書焼付代(コピー)					
	A - 4以下 800枚	1.000	部	10,200	10,200	
P43450	報告書表紙代					
	厚手(金文字入) A - 4	1.000	部	6,170	6,170	
	合 計				16,370	算出数量 1.000 式
	単 価		式		16,370	

令和7年度 国営造成施設総合水利調整管理事業
曾於東部地区他河川協議資料作成業務

特別仕様書

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

第1-1条 (適用範囲)

令和7年度国営造成施設総合水利調整管理事業 曾於東部地区他河川協議資料作成業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条 (目 的)

本業務は、曾於東部地区、肝属中部地区、尾鈴地区及び大淀川右岸地区の河川協議(河川法第23条)に利用する河川協議資料等の作成を行うものである。

第1-3条 (場 所)

本業務の対象範囲は、以下のとおりで別添図面に示すとおりである。

- (1) 曾於東部地区 鹿児島県曾於市及び志布志市地内
- (2) 肝属中部地区 鹿児島県鹿屋市及び肝属郡肝付町地内
- (3) 尾鈴地区 宮崎県児湯郡高鍋町、川南町及び都農町地内
- (4) 大淀川右岸地区 宮崎県宮崎市地内

第1-4条 (一般事項)

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施の順序・方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1-5条 (管理技術者)

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博 士	当該業務に関連する学術部門	
ビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1-6条 (照査技術者)

(1) 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博 士	当該業務に関連する学術部門	
ビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

- (2) 共通仕様書第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは次のとおりとする。
- 1) 業務計画作成時
 - 2) 水収支計算段階
 - 3) 河川協議説明資料作成段階
 - 4) 河川協議図書作成段階
 - 5) 成果品作成段階
 - 6) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合
- (3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-7条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。

第1-8条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-9条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（基本条件）

本業務における基本条件は、次のとおりである。

○受益面積

- ・曾於東部地区 : 3,106ha (畑3,106ha) 【現行水利権 H28.9.28時点】
- ・肝属中部地区 : 1,537ha (畑1,537ha) 【現行水利権 H28.3.31時点】
- ・尾鈴地区 : 1,577ha (畑1,577ha) 【現行水利権 H28.7.26時点】
- ・大淀川右岸地区 : 1,938ha (田727ha、畑1,211ha) 【現行水利権 R3.3.9時点】

第2-2条（参考図書）

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条による。

第2-3条（貸与資料）

本業務における貸与資料は次のとおりである。

分類	貸与資料	数量
報告書	令和4年度 国営造成施設総合水利調整管理事業 綾川二期地区他河川協議資料作成その他業務（大淀川右岸地区）	1部

	令和4年度 国営造成施設総合水利調整管理事業 大淀川右岸地区他河川協議資料作成業務（大淀川右岸地区）	1部
	令和6年度 国営造成施設総合水利調整管理事業 西諸地区他河川協議資料作成業務（大淀川右岸地区）	1部
	令和5年度 国営造成施設総合水利調整管理事業 尾鈴地区他河川協議基礎資料作成業務（尾鈴地区）	1部
その他	河川協議書（国営曾於東部土地改良事業）	1式
	河川協議書（国営肝属中部土地改良事業）	1式
	河川協議書（国営肝属中部土地改良事業 荒瀬ダム発電所）	1式
	河川協議書（国営尾鈴土地改良事業）	1式
	河川協議書（国営尾鈴土地改良事業 青鹿ダム小水力発電所）	1式
	河川協議書（国営大淀川右岸土地改良事業）	1式

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2-4条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-2条、第2-3条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。なお、詳細は別紙作業項目内訳表（該当項目）に示すものとする。

【作業項目表】

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 既存資料の確認	1 式	
2. 河川協議資料作成		
2-1. 曾於東部地区	1 式	
2-2. 肝属中部地区	1 式	
2-3. 尾鈴地区	1 式	
2-4. 大淀川右岸地区	1 式	
3. 照査	1 式	
4. 点検取りまとめ	1 式	

第3-2条（作業の留意点）

業務の実施にあたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第2-2条、第2-3条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考

にした場合は、その出典を明示するものとする。

- (3) 肝属中部地区については、受益面積の整理結果より変動が見られない場合は水収支計算を省略することがある。また、この場合は河川協議図書（荒瀬ダム発電所）作成についても省略することがある。
- (4) 尾鈴地区については、許可期限の更新を想定しているが、別途、関係機関による畜産用水の水利権取得に伴う河川協議方針の変更により、作業内容を変更することがある。
- (5) 大淀川右岸地区については、別途、関係機関との調整により、河川協議図書作成等を追加することがある。

第4章 打合せ

第4-1条（打合せ）

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初回 作業着手の段階
- 第2回 中間打合せ（水収支計算段階）
- 第3回 中間打合せ（河川協議説明資料作成段階）
- 第4回 中間打合せ（河川協議図書作成段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5-1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体（CD-RもしくはDVD-R） 正副2部
2. 成果物の出力 1部（電子媒体の出力、白表紙、黒文字製本）

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

第5-2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

- 宮崎県都城市志比田町4778-1
- 九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第6章 契約変更

第6-1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-1条に示す「基本条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (3) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。

- (4) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (5) 履行期間の変更が生じた場合。
- (6) 関係機関等の対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合。
- (7) その他

第7章 その他

第7-1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙「作業項目内訳表」

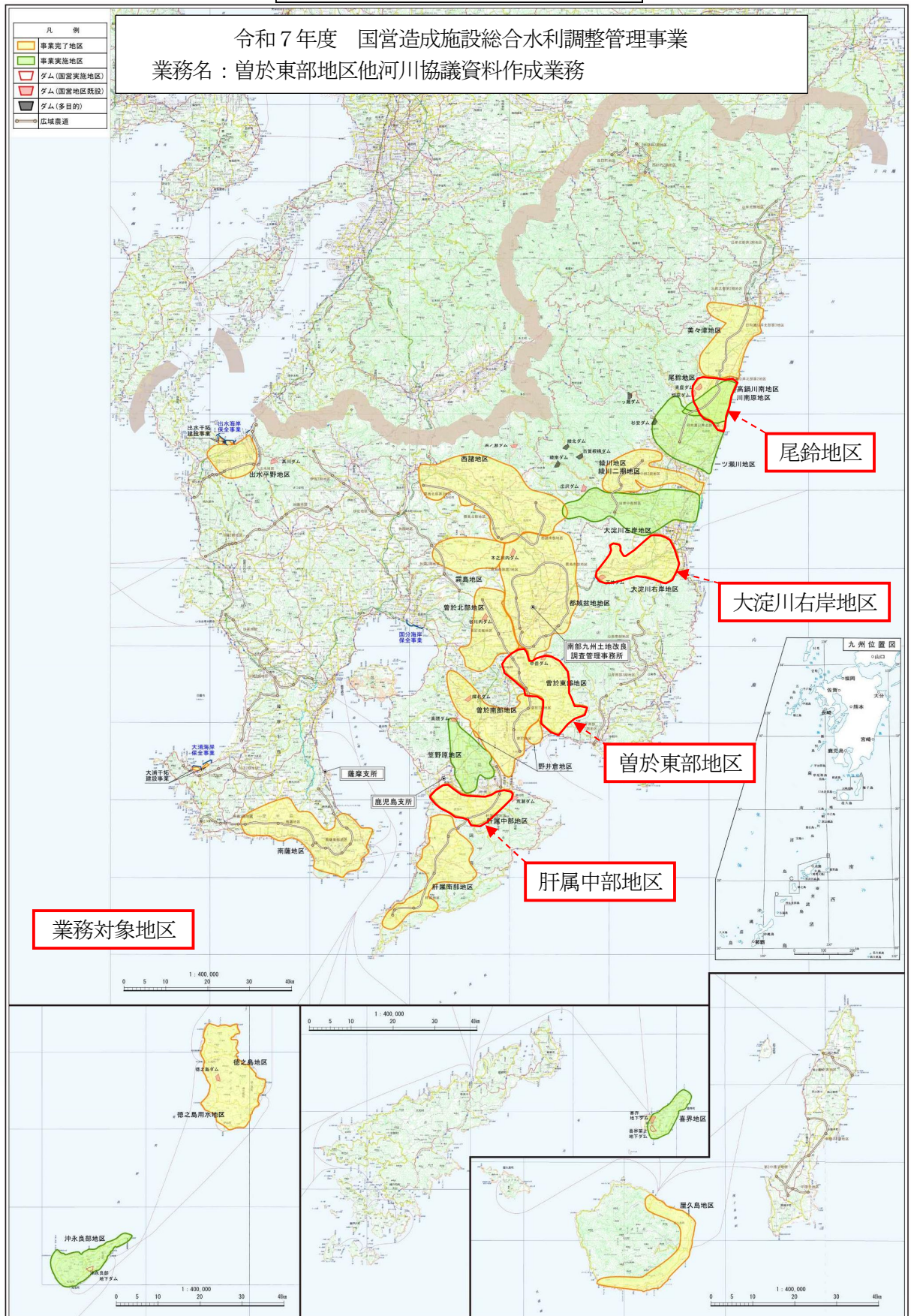
作業項目	作業内容	作業実施欄
1. 既存資料の確認	業務実施に必要な貸与資料等を収集・把握を行い、業務計画書を作成する。	○
2. 河川協議資料作成		
2-1. 曾於東部地区		
(1) 受益面積の整理	転用等に伴う受益面積の変動状況について土地改良区へ聞き取りを行うとともに、賦課台帳や転用台帳等を収集し、受益面積を整理する。	○
(2) 水収支計算	上記(1)の受益面積の変動状況を踏まえた水収支計算(S51～S60)を行い、現行水利権への影響を整理する。	○
(3) 河川協議図書作成	貸与資料及び上記(2)の結果を基に、河川法第23条協議に必要な協議書、添付図面を作成する。 (許可期限の更新を想定)	○
2-2. 肝属中部地区		
(1) 受益面積の整理	転用等に伴う受益面積の変動状況について土地改良区へ聞き取りを行うとともに、賦課台帳や転用台帳等を収集し、受益面積を整理する。	○
(2) 水収支計算	上記(1)の受益面積の変動を踏まえた水収支計算(S48～H4)を行い、現行水利権への影響を整理する。	○
(3) 河川協議図書作成	貸与資料及び上記(2)の結果を基に、河川法第23条協議に必要な協議書、添付図面を作成する。 (許可期限の更新を想定)	○
(4) 河川協議図書(荒瀬ダム発電所)作成	上記(3)を踏まえ、河川法第23条協議に必要な協議書、添付図面を作成する。	○
2-3. 尾鈴地区		
(1) 河川協議図書作成	貸与資料(過年度業務成果)を基に、河川法第23条協議に必要な協議書、添付図面を作成する。 (許可期限の更新を想定)	○
(2) 河川協議図書(青鹿ダム小水力発電所)作成	上記(1)を踏まえ、河川法第23条協議に必要な協議書、添付図面を作成する。	○
2-4. 大淀川右岸地区		
(1) 河川協議説明資料作成	貸与資料(過年度業務成果)を基に、河川法第23条協議に必要な説明資料(諸元決定根拠、用水計算方法、水収支計算(S36～S55)結果、計画基準決定根拠等)、変更対比表(現行水利権と変更内容の対比)を作成する。 (水利権の変更を想定)	○
3. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○
4. 点検取りまとめ	業務成果資料の点検及び取りまとめを行い、業務報告書を作成する。	○

令和7年度 国営造成施設総合水利調整管理事業
曾於東部地区他河川協議資料作成業務

図 面 目 録

番号	図 面 名 称	枚数	備 考
1	業務位置図	1	
計		1	

業務位置図



令和6年8月

測繪法に基づく国土地理院長承認(複製) R5川1311 (本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない)